



静岡文化芸術大生 伝統の「香道」体験

中区

浜松市を拠点に、日本三大芸道の一つとされる「香道」の普及に取り組み「香道薫友会」(岩淵康至会長)はこのほど、静岡文化芸術大(同市中区)の学生

ち、古典文学の要素を織り交ぜながら香木の

精神を集中させ「組香」を体験する学生
浜松市中区の静岡文化芸術大
……
を対象にした体験会を同大で開いた。
同会によると、香道は室町時代に起源を持ち、古典文学の要素を織り交ぜながら香木の香りを鑑賞する芸道。学生は、岩淵会長から香道の歴史や作法について説明を受けた後、複数の香木の香りを聞き分ける「組香(くみこう)」を体験した。静寂の中、精神を集中させて香木のかすかな違いを感じ取った。
同大3年の齋藤董さん(20)は「全てが初めての経験だった。日本の伝統文化の奥深さを知ることができた」と話した。